

令和3年10月4日（月）  
「文化のまち」づくり課

若き日の丸山薫の心情を読み解きます！

## 丸山薫研究会講演会

### 「第一詩集 帆・ランプ・鷗」を開催します

- 開催趣旨** 郷土の詩人である丸山薫の業績普及を目的として、丸山薫に関して造詣が深い知識人をメンバーに丸山薫研究会を設置しています。この研究会が、市民の文芸文化活動の活性化を目的として、講演会を開催します。
- 日時** 令和3年10月30日（土）  
午前10時30分から午前11時45分まで
- 場所** 穂の国とよはし芸術劇場 研修室（大）  
豊橋市西小田原町123
- 講師** とみながかくりょう  
富長覚梁氏（詩人、丸山薫賞運営委員会元会長）  
(プロフィール)  
昭和9年、岐阜県養老町に生まれる。  
詩集に『そして秘儀そして』『庭・深む』など。  
最新詩集に第十二詩集『闇の白光』（2018年刊）がある。  
中日詩賞、日本詩人クラブ賞、岐阜県芸術文化顕彰など受賞。
- 講演内容** 生前の丸山薫と親交があった富長覚梁氏による講演です。  
丸山薫の第一詩集『帆・ランプ・鷗』を紹介しながら、若き頃のエピソードや丸山薫の詩作における心情などを詳しく解説していただきます。
- 参加** 無料（申込不要）
- 定員** 50名（先着順）